

高速横浜環状北線の完成予定年度の変更について

事業者である首都高速道路㈱（以下「首都高」という。）は、高速横浜環状北線について、平成 24 年度完成を目標に事業を進めてまいりましたが、全体的な工程の見直しを行った結果、完成予定は平成 28 年度になる見込みとなりました。

1 完成予定年度の変更について

首都高は、本日 9 月 10 日、高速横浜環状北線の完成予定を平成 28 年度とすることを自社のホームページで公表しました。

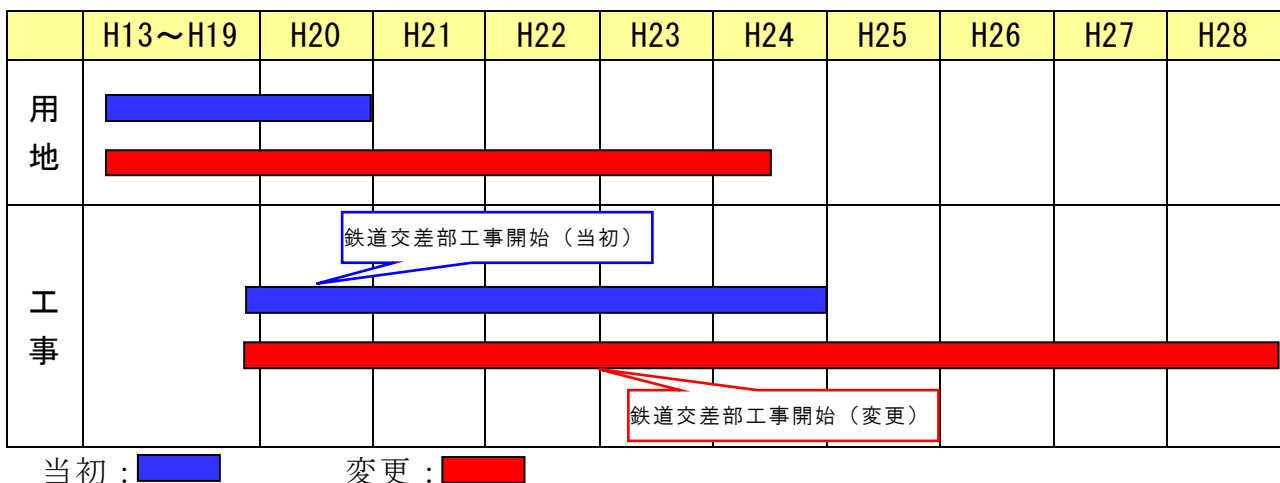
2 事業期間の延伸理由

首都高におきましては、全力を尽くして用地取得を進めているところですが、交渉の困難な案件が一部あり、時間を要しております。

特に、全体の開通に直接影響する、子安台換気所から生麦ジャンクションまでの高架区間において、約 2.5 年、当初の予定よりも用地取得が遅れております。

また、工事につきましても、鶴見区生麦一丁目の鉄道交差部において、当初は昼間施工と考えていた一部の作業が、鉄道事業者との協議の結果、夜間施工になるため、工事期間が約 1 年延長になる見込みです。

<全体工程>



3 今後の対応について

本市としましても、首都高と連携し、用地取得及び工事が円滑に進むよう積極的に取り組んでいくとともに、今後、事業期間の短縮を図るよう強く働きかけてまいります。